

全十勝高校インドア支部予選会

佐藤 心音(1)・辻 あゆり(2) ペア 第5位

松澤 咲野(2)・久保田 紗彩(1) ペア 第5位

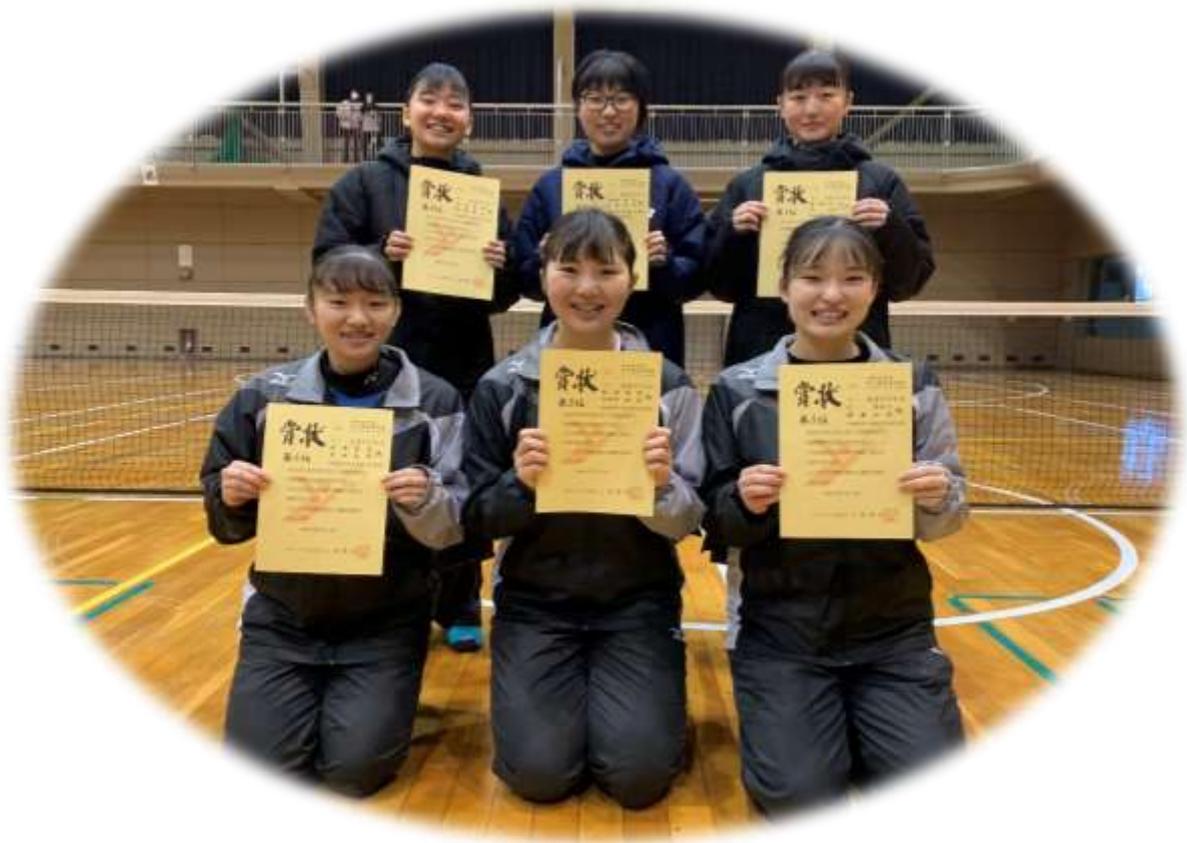
吉田 光希(1)・姉崎 菜美(2) ペア 第5位

表記の大会で、3ペアが全道大会出場権を獲得しました。

全道選抜予選会への出場を果たせず、約5ヶ月間のインドアでの地道な練習が、実を結ぶ結果となり、心から喜び、一安心しています。

全道大会までの3週間、新たに気を引き締めて、取り組んで参りますので、応援よろしくお願い致します。

2会場に分かれての大会運営となり、保護者の方々には大変お世話になりました。また、家庭学習期間にも関わらず、応援に来てくださった3年生と、保護者の方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。



結果の詳細は、帯広ソフトテニス連盟のHPにて

高体連新人（個人戦）全道大会結果

《ダブルス》

佐藤心音（1）・辻あゆり（2）ペア

1回戦：④-0名寄 2回戦：1-④とわの森三愛

北嶋妃夏（1）・渡美咲（1）ペア

1回戦：④-0釧路北陽 2回戦：3-④北海道科学大学

《シングルス》

佐藤心音（1）

2回戦：③-1岩見沢東 3回戦：2-③とわの森三愛

9月14日（土）～15日（日）に苫小牧で行われた、表記大会の結果です。

ダブルス・シングルスともに、選手（ペア）の実力からすると、あともう1段階上で対戦を想定していただけに、悔しさが残る試合でした。試合の巧者にならないことを痛感しました。

高体連新人（団体戦）支部予選会

全道選抜予選会への出場を叶えることができませんでした。

予選リーグは1位で抜けたものの、決勝トーナメントで3位となり、全道出場権を懸けた代表決定戦で惜敗し、長らく出場を続けていた全道大会へは出場できなくなりました。

しかし、大会（試合）を通じて、今までの自分たちの取り組みを見つめ直す機会を与えてもらったので、次の目標（インドア予選会）に向けて、再出発をします。

引き続き、応援よろしくお願い致します。

高体連新人（個人戦）支部予選会

《ダブルス》

佐藤心音（1）・辻あゆり（2）ペア 第5位

北嶋妃夏（1）・渡美咲（1）ペア 第5位

《シングルス》

佐藤心音（1） 第3位

表記の大会で、ダブルス2ペア、シングルス1名が全道大会出場権は獲得しました。

あともう一步の詰め、そして初戦の入り方などの課題が浮き彫りになりました。

チーム目標達成までは、もう少し厳しい過程が続きますが、まずは、全道出場に向けてのレベルアップと、団体戦に向けた底上げが急務です。また、シングルスについては、来年度のハイジャパ本戦（シングルス）出場を視野に入れた取り組みを始めなければなりません。引き続き、南商ソフトテニス部への応援よろしくお願い致します。

大会2日間にわたって応援に来てくださった3年生、保護者の方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。

結果の詳細は、帯広ソフトテニス連盟のHPにて

国体支部予選会

佐藤 心音(1)・辻 あゆり(2) ペア 準優勝

北嶋 妃夏(1)・渡 美咲(1) ペア 第5位

新チーム主体として臨んだ表記大会にて、2ペアが全道予選会への出場権を獲得しました。全道高体連・ハイジャパ本選をもって、3年生が引退したあと、2年生3名がチームを引っ張り始めています。

新チーム・新ペア結成直後で、しかも考査期間中に行われたこの大会で、ある一定の条件はクリアできたことに、安堵しているとともに、「勝ちきれない力不足感」も否めません。

ただ、しばらくは、考査・学校祭準備で慌ただしくなりますので、メリハリをつけながら、夏休み中の活動に向けて準備したいと思います。

肌寒い中、応援に来てくださった皆様に、お礼申し上げます。ありがとうございました。

結果の詳細は、帯広ソフトテニス連盟のHPにて



ハイスクールジャパンカップソフトテニス2019

女子ダブルス

小田原 すみれ (3)・高橋 あや (3) ペア 全国での1勝ならず

1回戦 2-④ 田村・縄田ペア (東北高校)

4月に行われた北北海道予選会で準優勝となり、南商として4年ぶりの出場権を獲得し、インターハイ予選会終了後も、この大会出場に向けて、地道な練習を続けて臨みました。

当初予定されていた、予選リーグ戦は、雨天順延のため、トーナメント戦に変更となり、全国大会での対戦は、わずか1試合のみとなってしまいました。

全国大会のコートに立つことができたのは、本人たちのたゆまぬ努力はもちろんですが、ここに至るまでの様々な取り組みの中で、多くの方々にお世話になったお陰です。この場を借りて、厚くお礼申し上げます。

また、3年生を含む全部員が、現地での応援に向かったのですが、雨天順延のため、全国大会のコートに立つ仲間の応援もできず、また、トッププレイヤーの試合を見る事もできず、日帰りになってしまったことは残念ですが、必ず来年もこのコートに立つことを決意しております。

結果の詳細は、北海道ソフトテニス連盟のHPにて



北海道高等学校ソフトテニス選手権大会（インターハイ予選）

女子ダブルス

宮川 結菜（3）・辻 あゆり（2）ペア 3回戦進出

小田原 すみれ（3）・高橋 あや（3）ペア 3回戦進出

女子団体 3回戦進出

地元帯広での開催を追い風に、当番校補助の役目も果たしながら、臨みました。
残念ながら、全国大会出場をかなえることはできず、チーム目標も達成させることは、
できませんでした。

ここに至るまでの取り組みは、決して間違いはなかったと確信しています。
新チームに次の目標を託して、前へ進むのみです。

保護者の皆様におかれましては、平日開催にもかかわらず、多くの方々に、会場まで足を
運んでいただき、温かい応援を頂き、ありがとうございました。

今大会にあたっては、本校部員は選手としてはもちろん、補助生徒としても、本当に頑張
りました。サポーター役を通じて、様々なことを学んだのではないのでしょうか？

さあ、新チームのスタートです！！

結果の詳細は、北海道高体連ソフトテニスのHPにて



北海道高等学校ソフトテニス選手権大会十勝支部大会

女子ダブルス

宮川 結菜 (3)・辻 あゆり (2) ペア 準優勝

小田原 すみれ (3)・高橋 あや (3) ペア 第9位

女子団体 優勝



表記の大会で、チーム目標「高体連団体優勝をして、全道ベスト4以上！」の第1段階を見事にクリアすることができました。

前日に行われた、個人戦の結果を見る限りでは、決勝トーナメント進出が最低ラインと思っていたのですが、予選リーグを1位通過してからの決勝トーナメントでは、破竹の勢いで一気に頂点まで上り詰めることができました。

選手達の頑張りはもちろん、ベンチに入りたい、コートに立ちたいという思いを、部員一人一人が胸に秘めながら、チーム一丸となつての応援、そして保護者の方々のサポートをいただけたおかげです。団体戦の醍醐味を味わい尽くした一日でした。

来週からは、いよいよ全道大会が帯広で開催されます。大会補助生徒として、当番校のサポートに徹しながらも、改めてチーム目標の達成を果たすために頑張りますので、今後とも、ご声援をお願いいたします。

結果の詳細は、帯広ソフトテニス連盟のHPにて。

全十勝高等学校ソフトテニス選手権大会

小田原 すみれ (3)・高橋 あや (3) ペア 第3位



10連休明けの表記大会にて、10ペアのエントリーをして、61ペアによるトーナメント戦にて、表記の成績を上げることができました。

前回の春季大会に比べて、戦う力はついてきましたが、まだ、「勝ちきれない」状態です。しかし、迷いはありません。あくまでも照準は高体連集約大会に合わせていますので、明日の加盟団体戦を経て、チーム目標を達成することができるよう、頑張っていきます。

結果の詳細は、帯広ソフトテニス連盟のHPにて。

春季加盟団体対抗大会

Aチーム：予選リーグ1位 決勝トーナメント全勝にて 優勝（4年ぶり）

Bチーム：予選リーグ1位 決勝トーナメント2回戦進出

Cチーム：予選リーグ2位

3ペアに絞って臨んだAチームが、1戦ごとにたくましく成長しました。

Bチームも対戦ごとに進化をしながら、予選リーグを突破し、2回戦進出を果たしました。

Cチームもペアリングを変えながら予選リーグ戦で善戦し、層の厚さを伺わせました。

団体戦には、個人戦では味わえない一体感とともに、各ペアが実力以上の力を出す雰囲気があります。21名の「チーム南商」は、チームの応援態勢も整い、中間考査を経て、チーム目標達成のために頑張るだけです。

また、多くの卒業生がそれぞれのチームでプレーしている姿に、うれしさを感じた1日でした。



全十勝高等学校ソフトテニス春季大会

宮川 結菜(3)・辻 あゆり(2)ペア 第3位



令和元年最初のアウトドアでの戦いでした。

新入部員13名を迎え、10ペアのエントリーで臨みました。

前夜未明からの降雪、時折吹く風と、万全とはほど遠いコンディションにもかかわらず、選手達は良く善戦しました。

上位入賞は1ペアだけでしたが、10連休明けの選手権、そして高体連につながる、意義のある大会になりました。

結果の詳細は、帯広ソフトテニス連盟のHPにて。

10連休中の取り組み

タケシマスポーツ(女子)との練習試合

連休中にもかかわらず、8名の方々が後輩達のために練習試合を組んでくださいました。現役時代は、全道大会、全国大会出場を果たし、現在も競技を続けており、一般の大会では、南商にとっての好敵手ばかりです。プレーヤー目線で、より実践的なアドバイスを試合後に頂くことができました。

また、3週間後に控えた高体連集約大会に向け、当時を振り返りながら、「団体戦にかける思い」や、「大会までに残された日々で意識すべきこと」を語って頂きました。諸先輩方の熱い思いが、現役生達の心に届き、3年生が有終の美を飾ることができるよう、ますます精進して参ります。

旭川遠征

5月4日(土)～5日(日)にかけて、旭川での遠征に臨みました。顧問を合わせて23名の大所帯でしたが、保護者の方々のご協力をいただき、実りあるものになりました。

4日(土)は、旭川明成・旭川商業・帯広大谷・函館商業との練習試合に加えていただき、

支部内では経験することのできない、数多くの刺激をいただきました。

ミズノ杯全道高校選抜ソフトテニス選手権大会

174 ペアのトーナメント戦に函館商業との混成を含めて 11 ペアで臨みました。
宮川・辻ペアが 7 試合の激闘の末、準優勝を収めました。



結果の詳細は、旭川ソフトテニス連盟の HP にて。

準々決勝戦からは、団体戦さながらの応援をし、**チーム南商**としての結束が高まりました。

また、今回の遠征・大会を通じて、個人・ペアとしての成果はもちろんですが、これから取り組むべき、そして改善すべき課題も浮き彫りになりました。選手権、加盟団体戦を経て、支部予選会をチーム一丸となって戦って参ります。

今後とも、応援よろしく願いいたします。

ハイスクールジャパンカップソフトテニス 2019 北北海道ブロック予選大会

女子ダブルス

小田原 すみれ・高 橋 あ や ペア 準優勝 ハイジャパ本戦出場！

宮 川 結 菜・ 辻 あゆり ペア 第3位

南商として **3年ぶり5回目の出場**を果たします。

全道選抜、インドア支部予選、全道インドアでの戦いや、それらに向けた多くの練習を通じて、実力を付けてきた証拠です。北北海道の代表ペアとして、円山のコートで活躍できるよう頑張ります。

宮川・辻ペアは、善戦むなしく代表決定戦で敗れ、本戦出場の切符を獲ることが出来ませんでした。夏には必ずリベンジを果たします！

スポーツプラス杯全十勝インドア大会

一般女子

宮 川 結 菜・ 辻 あゆり ペア 第3位

小田原 すみれ・高 橋 あ や ペア 第3位

11月から行ってきたインドア練習の集大成と、これから始まるアウトドアでの活動に向けたスタートとして位置づけた大会でした。

前日までの大会の疲れを残しながらも、ハイジャパ2ペアは最低限の結果を上げることが出来ました。

間もなく新入部員が確定し、平成31（令和元）年度の活動がいよいよ始まります！